

～モンゴル人絵本作家による～

# 『モンゴル大草原800年』

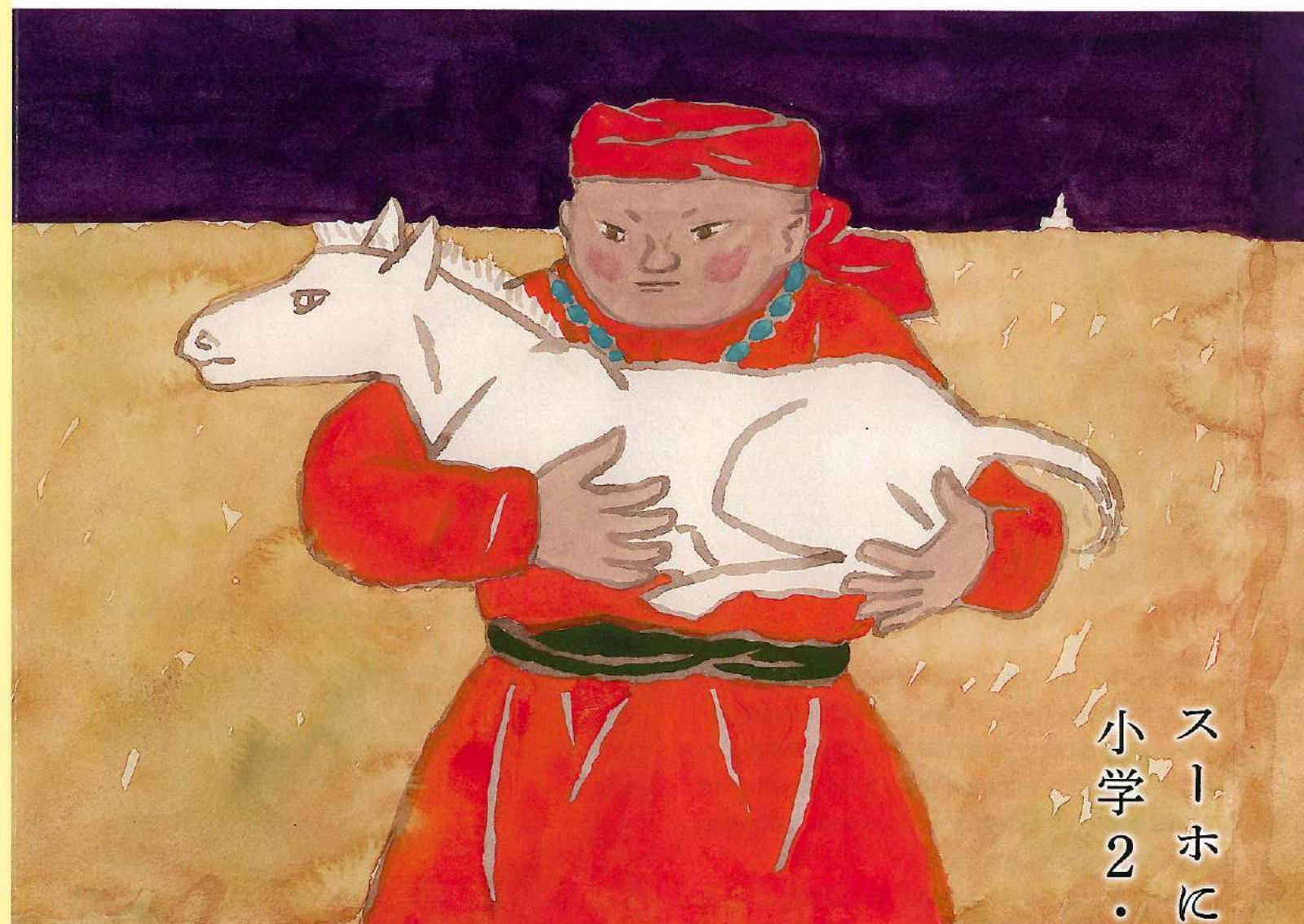
## 原画展



『モンゴル大草原800年』(福音館書店)より部分

あか ば すえ きち  
ピエゾグラフによる **赤羽末吉**

# 「スーホの白い馬」展



赤羽末吉「スーホの白い馬」(大塚勇三・再話 福音館書店)より部分 1967年

2023年7月15日(土)～8月22日(火)

午前9時半～午後5時(但し入館は午後4時半まで)

休館日:水曜日(但し 祝日の場合はその翌日)

入館料:一般 500円・高大生 300円・小中生 250円

※身体障がい者手帳等をお持ちの方は半額  
※県内の小中学生はコロナカード提示で無料

後援:朝日新聞社豊岡支局・神戸新聞社・産経新聞社神戸総局・毎日新聞豊岡支局・

読売新聞豊岡支局・新日本海新聞社・一般財団法人 兵庫県学校厚生会・

FMジャングル76.4MHz・但東シルクロード観光協会

協力:ちひろ美術館・赤羽家・福音館書店・株式会社 平凡社



豊岡市立 日本・モンゴル民族博物館

スーホに出会える夏!!  
小学2・3年生は必見!!

夏のモンぱく

2023年8月24日(木)～10月31日(火)

午前9時半～午後5時(但し入館は午後4時半まで)

休館日:水曜日(但し 祝日の場合はその翌日)

入館料:一般 500円・高大生 300円・小中生 250円

※身体障がい者手帳等をお持ちの方は半額  
※県内の小中学生はコロナカード提示で無料

後援:朝日新聞社豊岡支局・神戸新聞社・産経新聞社神戸総局・毎日新聞豊岡支局・

読売新聞豊岡支局・新日本海新聞社・一般財団法人 兵庫県学校厚生会・

FMジャングル76.4MHz・但東シルクロード観光協会

協力:福音館書店



豊岡市立 日本・モンゴル民族博物館



公式HP



Facebook



Instagram



# ピエゾグラフによる 赤羽末吉 「スーホの白い馬」展

「スーホの白い馬」あらすじ

大事に育てた白い馬で一等賞になったスーホ。でも王様は褒美の約束を守らず、白い馬は殺されてしまう。スーホは馬の骨と皮で作った楽器を奏で、大好きだった馬を偲ぶ。

『赤羽末吉 絵本への一本道』 平凡社刊より



私は  
壮大なロマンの  
あるものを、  
子どもたちに  
みせたいのである。

赤羽末吉  
「私の絵本ろん」より



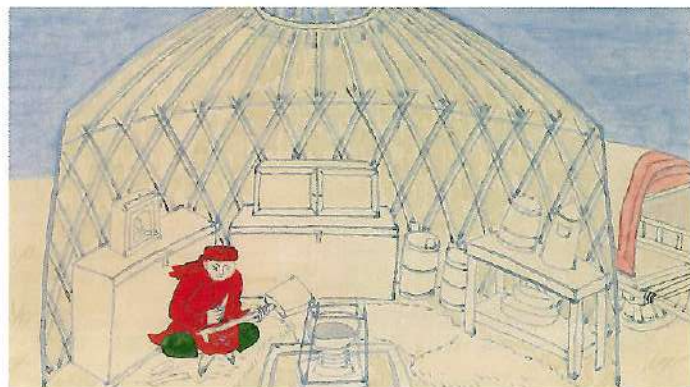
赤羽末吉「スーホの白い馬」(大塚勇三・再話 福音館書店)より部分 1967年

「かさじぞう」をはじめ、今も読み継がれる多くの絵本を描いた赤羽末吉(1910-1990)は、遅咲きの50歳で絵本画家としてデビューを果します。22歳の時に満州(現・中国東北部)へ渡ると、仕事の傍ら土俗人形の蒐集や影絵人形芝居を研究し、日本画家としても活躍します。それと同時に満州画壇における気鋭の論客でもありました。

1943年、取材旅行で訪れた内蒙古(現・中国内モンゴル自治区)の壮大な風景に感動した赤羽は、そこで目にしたものを大量の写真やスケッチに収め、戦後、荷物に忍ばせて日本へと持ち帰ります。これらの資料をもとに描かれた「スーホの白い馬」は、小学2年生の国語の教科書にも掲載され、絵本として出版されてから半世紀がたった今もなお、日本中の子どもたちに読み継がれています。

本展では絵本「スーホの白い馬」の全場面を、ちひろ美術館、赤羽家の協力のもと、原画作品を高精細に再現したピエゾグラフで紹介いたします。雄大なモンゴルの草原へ想いを馳せていただければ幸いです。

\*ピエゾグラフ:作品の色合いや風合いをデジタル情報として保存し、最新技術による耐光性のある微小インクドットで精巧に再現した作品。



赤羽末吉「スーホの白い馬」(大塚勇三・再話 福音館書店)より部分 1967年

## オープニングイベント

「スーホの白い馬」  
馬頭琴とピアノの演奏会&馬頭琴体験会  
～モンゴル草原に想いを馳せて～

2023年7月15日(土) 午後1時半～(入館料が必要)

●定員30名

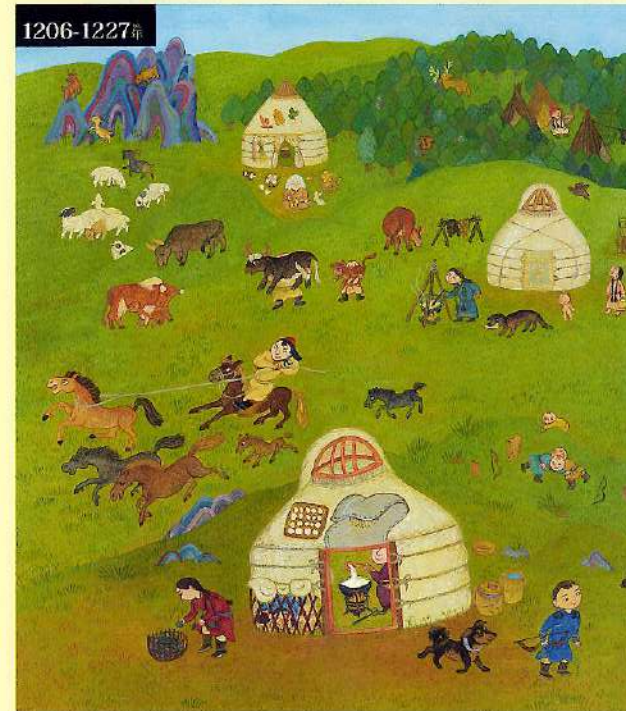
●締め切りは7月13日(木)

馬頭琴:福井 則之・ピアノ:西山 賀絵

\*馬頭琴体験・モンゴル衣装の試着希望の方は随時受け付け中



モンゴル人は馬上で育つ  
馬のいない人生は、つばさのない鳥のよう  
チンギス・ハンが、モンゴル帝国をつくりあげてから、  
800年のさい月が流れました。  
モンゴルの人びとはうれいときも、  
かなしいときも、馬とともに生きてきました。



1206-1227年

# ～モンゴル人絵本作家による～ 『モンゴル大草原800年』 原画展

ガンバートル、ボロルマー夫妻は、モンゴルの自然や文化を素材とした絵本を日本で多数出版している作家です。

本展は、チンギス・ハンがモンゴル帝国の王となる1206年ごろから現代まで、800年にわたるモンゴルのくらしや風習を、色鮮やかで緻密に描いた絵本『モンゴル大草原800年』の原画で紹介いたします。

また2022年には、日本・モンゴル外交関係樹立50周年を記念した展覧会が開かれ、そこで紹介されたモンゴルと日本をテーマにした絵をもとに描かれた、当館オリジナルバージョンの水彩画もあわせて披露します。これまで日本とモンゴル両国の間に築かれてきた友好関係が、末永く続きますようお願いいたします。



バーサンスレン・ボロルマー(絵)  
イチンノロブ・ガンバートル(文)

日本を拠点に共同で絵本を創作している夫婦。ともにモンゴル文化芸術大学卒、日本の文教大学で絵本を学ぶ。日本の野間国際絵本原画コンクールグランプリ、イタリアのポロニャ国際絵本原画展入選(ボロルマー)、『モンゴル大草原800年』(福音館書店)『らくだのおやこ』(福音館書店)など30冊余りの本・紙芝居を日本、モンゴル、中国、台湾、韓国、フランス、スウェーデン、デンマーク、カナダ、ベネズエラで出版。『トヤのひっこし』(福音館書店)は、厚生労働省社会保障審議会による特別推薦児童福祉文化財に選出された。

## 夏休みワークショップ

- 🌿 革を使ってキーホルダーをつくろう  
7月16日(日) 午後1時半～  
●参加費:1000円 ●定員:10名 ●締め切りは7月15日(土)
- 🌿 葉っぱ切り絵をつくろう  
7月17日(月)、7月30日(日) 午後1時半～  
●参加費:1000円 ●定員:10名 ●締め切りは各回実施前日まで
- 🌿 ～身近に咲く季節の花を感じて～ハーバリウム教室  
7月22日(土)、8月5日(土) 午前10時半～  
●参加費:1000円・2000円 ●定員:5名 ●締め切りは各回実施前日まで
- 🌿 モンゴルの「五家畜」ヤギを描いてみよう  
8月11日(金) 午後1時半～  
●参加費:500円 ●定員:20名 ●締め切りは8月8日(火)  
●講師:入江 花(京都芸術大学 キャラクターデザイン学科 マンガコース)

## 夏のモンぱく

## 関連ワークショップ

## ♡五感で楽しむ・モンゴルふれあいワークショップ♡

ガンバートル&ボロルマー夫妻と  
モンゴルの遊び(シャガイ競馬ゲーム)や  
モンゴル語での絵本読み聞かせ・モンゴル語の自己紹介&  
飲み物(チャツアルガン)とモンゴル菓子も味わう ワークショップ

10月7日(土) 午後1時半～  
10月8日(日) 午前10時～

●参加費:1000円 ●定員:各回20名

●講師:バーサンスレン・ボロルマー(絵)  
イチンノロブ・ガンバートル(文)  
津田紀子(訳)



Toyooka  
Art  
Season  
2023  
参加事業



## 豊岡市立 日本・モンゴル民族博物館

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山711  
TEL.0796-56-1000 / FAX.0796-56-1022  
http://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/  
monpaku@city.toyooka.lg.jp

